

暗黙知の形式知化と行動心理による進化型技術継承の方法

日時	案内メール、HP をご覧ください。	会場：WEB 配信方式
受講料	税抜き 49800 円（税込み 54780 円）テキスト付 & 主催講座特典	
講師	ジャパン・リサーチ・ラボ 代表 博士（工学） 奥村 治樹	

受講対象 ・ 初中級からマネージャー、経営層 技術継承を始めようとしている、現在進めている、上手く行かないと感じている現場担当者から管理層、経営層	得られる知識、スキル ・ 本来のあるべき技術継承の考え方と方法 ・ 保有技術の可視化と情報資産化 ・ 技術と人材の継続性と発展の両立システム
--	--

概要

技術継承に苦しんでいる企業が数多くあります。この背景には、雇用延長や再雇用といったパッチワーク的でその場しのぎの対策による問題の先送りなどの方法論的な問題はもちろん、技術継承というものの自体に対する間違った認識があります。何をどのように伝えなければならないか、そして、上手く行かない理由は何かという技術継承の本質を考えなければ未来永劫同じ問題を繰り返すこととなります。技術継承は単なる技術の引継ぎではありません。

本講演では、技術継承の本質の理解と共に、**発展的成長へと繋がる技術継承の考え方**、そして、その戦略を実現するための**具体的方法（伝える内容、伝え方、技術の情報化）**について、暗黙知と形式知という考え方や行動心理学の考え方を取り入れて解説します。

<ul style="list-style-type: none"> ● 【技術継承と暗黙知】 開発技術に限らず技術継承のコアでもある暗黙知について、本当の技術継承とは何かというところから解説します。 ● 【継承の目的】 やらされ仕事、単なる作業で終わらせないために、技術継承に関わる人達が理解しておくべき技術継承の目的について改めて整理します。 ● 【なぜ継承が難しいか】 技術継承が上手くいかないという問題解決を行う上でその認識が必要不可欠な、なぜ技術継承が上手くいかないのかという原因について解説します。 ● 【技術継承における課題】 技術継承を進める上で障害となる組織、現場の課題について解説します。 ● 【継承プロセス】 実際の技術継承プロセスを示すと共に、継承技術を可視化するために必要不可欠な質問テクニックや可視化の方法などについて解説します。 ● 【継承のキーポイント】 技術継承する上でどこに注目すべきか、抜け落ちがちな部分、そして、伝えるテクニック、関わる伝え手と受け手の考え方などの技術継承の実務における重要ポイントについて解説します。 ● 【継承を成功させる戦略】 1回で終わりではなく、時間や労力を必要とする技術継承をスムーズに行っていくために必要となる技術継承戦略の考え方について解説します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 【継承の準備】 技術継承をスムーズに進めるために必要となる技術継承の準備について解説します。 ● 【手順、スキル以外の伝えるべきこと】 うわべの手順だけを伝える中身の無い継承としないために、伝えるべきことについて解説します。 ● 【技術（ナレッジ）の可視化・情報化】 外面だけでは分からない、しかし、継承すべき技術の内面、本質をいかにして引き出し、可視化するかについて解説します。 ● 【技術継承の方法（伝え方と教え方）】 伝え方、教え方を中心に具体的にどのように技術継承を行うのかに加えて、継承実務のコアとも言えるOJTがなぜうまくいかないのか、正しいOJTとはどのようなものなのかについて解説します。 ● 【継承のためのコミュニケーション】 技術継承を単なる手順のやり取りで終わらせないために必要不可欠なコミュニケーションについて解説します。 ● 【育成と継承】 人材育成でもある技術継承において求められる育成的観点について解説します。 ● 【補足ポイント】 よりスムーズに、効率的に、確実に開発技術を継承するために必要なポイントを補足解説します。 ● 【まとめ（継承のゴール）】と質疑 <p style="text-align: right;">詳細は、HP をご覧ください</p>
--	--

お申し込み	https://analysis.ikaduchi.com/tsushin-form.html または HP お問い合わせより
-------	---

URL : <http://analysis.ikaduchi.com>
 e-mail : haru777@star.email.ne.jp